

ロビンソン百貨店

消費者マインド改善により、2015/12 通期は増収増益を見込む

タイ | 小売 | 業績レビュー

BLOOMBERG ROBINS:TB | REUTERS ROBINS.BK

- 2014/12 期は売上高が前期比 1.7%減の 239.0 億 THB（その他事業部門も合わせた総売上は同 0.8%増の 266.1 億 THB）、純利益は同 3.0%減の 19.3 億 THB となった。
- 既存店売上が減収となった一方、投資事業部門のレンタルスペースは好調だった。
- 2015/12 通期の市場予想は、売上高が前期比 18.3%増の 282.7 億 THB、純利益が 17.5%増の 22.7 億 THB である。新店舗は 4 店増やし計画。タイでは消費者マインドが改善しつつあり、競合相手の少ない地方都市での販売に注力する同社の戦略は大きな強みとなる。

What is the news?

2014/12 期は売上高が前期比 1.7%減の 239.0 億 THB（その他事業部門も合わせた総売上は同 0.8%増の 266.1 億 THB）となった。タイの政情不安による観光客の減少や消費者の購買意欲低下、2013/12 期に売上貢献したラチャダビセーク店閉鎖に伴うクリアランスセールの変動減等が響いた。既存店売上が同 5.8%減となった一方、投資事業部門では新規出店した中型ショッピングモールのライフスタイル・センターでのレンタルスペースが好調で、同 42.9%増収の 5.6 億 THB となった。新店舗は 5 店舗が、いずれもタイの地方都市に加わり、さらに初出店となるベトナムでは 2 店舗が開店して全店舗数は 39 店舗となった。また、レンタルスペースは同 32.5%増の 31 万平方メートルに拡大された。純利益は同 3.0%減の 19.3 億 THB。主力の小売店の売上減と新規店舗オープンに伴う経費が重石となった。

How do we view his?

2015/12 通期の市場予想は、売上高が前期比 18.3%増の 282.7 億 THB、純利益が 17.5%増の 22.7 億 THB である。同社は 2015 年には新店舗を 4 店増やし、全 43 店舗とする計画で、収益貢献が期待されよう。また、投資事業部門のレンタルスペースは、前期に拡大されたこともあり今期も収益への寄与が見込まれる。デフレ懸念が浮上するなど成長鈍化が懸念されるタイ経済だが、政情不安が和らいだことやタイ中央銀行の積極的な金融政策（利下げ）により、消費者の購買意欲も下期以降、徐々にではあるが改善すると考えられる。競合相手の少ない地方都市での販売に注力しており、消費者マインドの改善局面では同社の大きな強みとなる。

業績推移

※参考レート 1THB=3.5604円 (2015/5/11現在)

事業年度	2012/12	2013/12	2014/12	2015/12F	2016/12F
売上高(百万THB)	21,620	24,300	23,896	28,273	32,143
純利益(百万THB)	1,658	1,986	1,928	2,265	2,773
EPS(THB)	1.49	1.79	1.74	2.02	2.45
PER(倍)	44.63	26.82	25.86	21.46	17.72
BPS(THB)	9.31	10.21	11.04	12.47	13.90
PBR(倍)	7.15	4.70	4.07	3.51	3.15
配当(THB)	0.90	0.90	0.90	0.98	1.21
配当利回り(%)	1.35	1.88	2.00	2.24	2.77

(出所:会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

ロビンソン百貨店 (ROBINS TB)

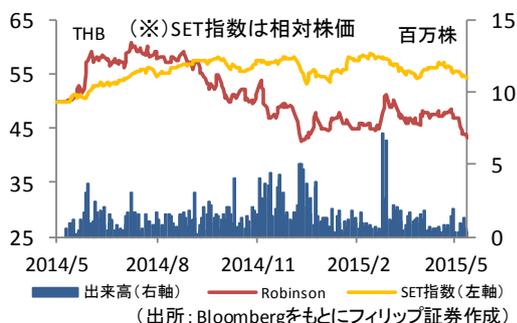
配当予想 (THB)	0.98	(予想はBloomberg)
終値 (THB)	44.00	2015/5/11

会社概要

1979年創業のタイの中堅百貨店チェーンで、東南アジア最大規模のコングロマリット、セントラル・グループ傘下に入っている。2014年末時点でバンコクに11店舗、タイ郊外に28店舗、ベトナムに2店舗を構える。ロビンソン百貨店のほか、ショッピングモールの運営にも携わる。2010年には新形態の中型モール、ロビンソン・ライフスタイル・センターを立ち上げた。地方都市への出店に注力し、地域特化型スタイルで他の百貨店との差別化を図っている。豊富な商品群が強みで、「あなたの生活を活性化するロビンソン百貨店」がスローガン。

企業データ (2015/5/11)

ベータ値	1.13
時価総額(百万THB)	47,758
企業価値=EV(百万THB)	51,486
3か月平均売買代金(百万THB)	1,196
株価と52週株価レンジ(高安)	40.75 - 61.50



主要株主 (2015/5)

	(%)
1.CENTRAL RETAIL CORP CO LTD	27.75
2.CRG SERVICE CO LTD	26.08
3.STATE STREET CORP	4.70

アナリスト

北浦 優子
yuko.kitaura@phillip.co.jp
+81 3 3668 8664
庵原 浩樹
hiroki.ihara@phillip.co.jp
+81 3 3666 6980

ロビンソン百貨店

2015年5月12日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 袁 鳴

フィリップ証券 リサーチ部 アナリスト 北浦優子

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。